

6. 就職・進学支援

6.1 進路決定状況

令和元年度卒業生の進路決定状況は次のとおりです。(学部 19 期生・修士 17 期生)

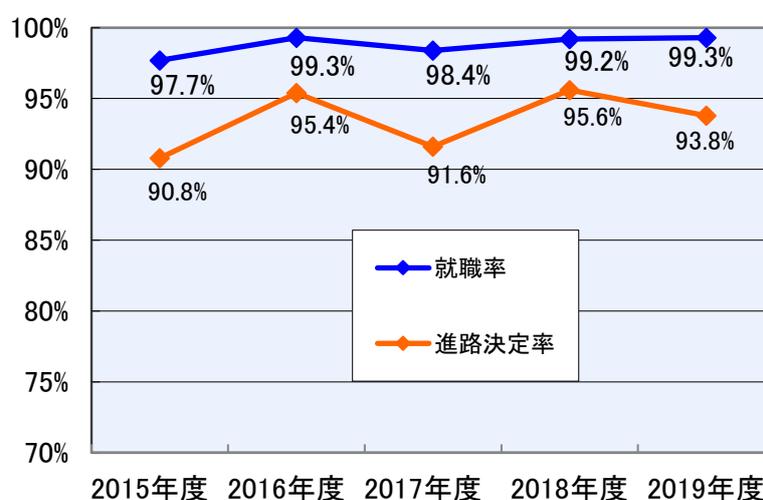
令和元年度の進路決定状況

	卒業生	進学希望	進学決定	就職希望	就職決定	その他	就職率	進路決定率
光科学研究科	11	0	0	11	11	0	100.0%	100.0%
学部 合計	153	20	20	125	124	1	99.2%	93.2%
応用化学生物学科 バイオ・マテリアル学科	51	14	14	32	31	1	96.9%	83.8%
電子光工学科 光システム学科	42	1	1	39	39	0	100.0%	95.1%
グローバルシステム デザイン学科	60	5	5	54	54	0	100.0%	98.2%
全体 合計	164	20	20	136	135	1	99.3%	93.8%

就職率＝就職決定者／就職希望者、進路決定率＝就職決定者／（卒業生数－進学者数）

令和元年度は就職活動の早期化が一段と進みましたが、そのような状況への的確な対応と支援により、早期に多くの学生が内定を獲得しました。早期に進路決定とならなかった学生についても粘り強く就職支援を行ったため、就職率・進路決定率ともに高い水準となりました。

卒業生の就職率および進路決定率の年度別推移状況（過去 5 年間）



6. 就職・進学支援

6.1.1 就職状況

産業分類別 就職状況

令和元年度の産業分類別採用状況は次のとおりです。

情報通信業	40.7%
サービス業	20.7%
製造業	13.3%
卸売業、小売業	7.4%
建設業	6.7%
教育、学習支援業	3.7%
公務	3.1%
学術研究、専門・技術サービス業	1.6%
運輸業、郵便業	0.7%
金融業、保険業	0.7%
生活関連サービス業、娯楽業	0.7%
農業、林業	0.7%

資本金別 就職状況

令和元年度に採用された企業等の資本金に関する分布は次のとおりです。

100 億円以上	4.5%
10 億円以上 100 億円未満	9.6%
1 億円以上 10 億円未満	38.5%
5000 万円以上 1 億円未満	23.7%
5000 万円未満	17.8%
その他（公務員、団体など）	5.9%

主な就職先

令和元年度卒業生実績（五十音順）

○企 業

■アイシン・ソフトウェア株式会社 ■株式会社 i D ■株式会社 I・TECソリューションズ ■株式会社アウトソーシングテクノロジー ■アクティブ株式会社 ■株式会社アシスト北海道 ■株式会社ADEKA ■阿部鋼材株式会社 ■株式会社アマダ ■株式会社あらた ■株式会社アルトナー ■株式会社アルファネット ■株式会社インサイトテクノロジー ■株式会社インターパーク ■株式会社インタラクティブ・コミュニケーション・デザイン ■株式会社上田コンクリート工業所 ■株式会社ウェブ東海 ■株式会社エイチ・アイ・ディ ■株式会社エイチ・エル・シー ■英和株式会社 ■株式会社AIS北海道 ■SOC株式会社 ■SBテクノロジー株式会社 ■株式会社エヌ・ティ・ティエムイー ■株式会社 NTT 東日本-北海道 ■株式会社 NTT 東日本-南関東 ■及川産

業株式会社 ■オムロンフィールドエンジニアリング北海道株式会社 ■株式会社北弘電社 ■北見信用金庫 ■株式会社キムラ ■クオリサイトテクノロジーズ株式会社 ■ワールドバック株式会社 ■株式会社三技協イオス ■三友プラントサービス株式会社 ■ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社 ■株式会社ジャパンテクニカルソフトウェア ■株式会社新和 ■株式会社スタッフサービスエンジニアリング ■セントラル警備保障株式会社 ■株式会社ソフトコム ■第一硝子株式会社 ■大和ステレス工業株式会社 ■チトセ浜理薬品株式会社 ■株式会社つうけん ■帝人メディカルテクノロジー株式会社 ■株式会社データサービス ■株式会社テクノプロ テクノプロ・デザイン社 ■株式会社デザインネットワーク ■株式会社出村商店 ■東芝デジタルソリューションズ株式会社 ■東テク北海道株式会社 ■株式会社東和コンピュータマネジメント ■株式会社ドコモCS北海道 ■株式会社ニッセイコム ■日鉄テックスエンジニアリング株式会社 ■日本貨物鉄道株式会社 ■日本ケーブル株式会社 ■日本コムシス株式会社 ■日本情報通信株式会社 ■日本リーテック株式会社 ■日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社 ■日本コンピューターサイエンス株式会社 ■日本システムワープ株式会社 ■一般財団法人日本食品分析センター ■株式会社ニュートン ■株式会社ネクシス ■ネットソフト株式会社 ■ネットワンシステムズ株式会社 ■パイプドHD株式会社 ■株式会社ハイマックス ■函館どつく株式会社 ■株式会社ヒップ ■株式会社F U J I ■富士インフォックス・ネット株式会社 ■株式会社富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ ■株式会社芙蓉ビデオエイジェンシー ■株式会社ブリンガ ■ヘルスケアトータルソリューションズ株式会社 ■株式会社ホクスイ設計コンサル ■北海道紙管株式会社 ■北海道キッコーマン株式会社 ■株式会社北海道クボタ ■株式会社北海道中央牧場 ■株式会社マーキュリー ■株式会社マースエンジニアリング ■株式会社マルハニチロ北日本 ■三菱電機ビルテクノサービス株式会社 ■ミハル通信株式会社 ■美和電気工業株式会社 ■株式会社メイテックフィルダーズ ■ユニオンデータシステム株式会社 ■横浜ゴム株式会社 ■株式会社臨海

○公務員・教員

■市立札幌開成中等教育学校(中学教諭・期限付) ■北海道静内農業高等学校(高校教諭)
 ■札幌市立北野中学校(中学教諭・期限付) ■北海道津別高等学校(高校教諭・期限付)
 ■陸上自衛隊(幹部候補生) ■釧路市役所 ■北海道建設部

6.1.2 進学状況

令和元年度の学部卒業者のうち大学院への進学者は20名で、うち本学以外の大学の大学院への進学は、大阪大学大学院、北海道大学大学院へそれぞれ1名でした。

6.2 就職支援状況

学生の就職活動を支援するため、3名の教員(キャリアセンター長1名、副センター長2名)と事務職員4名(キャリア支援課長1名、係長1名、係員2名)の体制で指導を行い、

6. 就職・進学支援

本年度は次の活動を行いました。

- ・学部4年及び大学院博士前期課程2年の就職活動支援（就職相談、履歴書添削、面接練習等）
- ・学部1～3年及び大学院博士前期課程1年の将来を見据えたキャリア形成プログラムの実施
- ・インターンシップ及び企業見学会の受入企業開拓
- ・キャリアセンター教員、キャリア支援課職員による個人面談
- ・教職員による企業との関係維持強化及び企業訪問
- ・学内企業説明会、選考会の実施

また多数の教職員の協力を得て、就職活動の支援を実施しました。

6.2.1 キャリア形成プログラム

学部3年生及び大学院博士前期課程1年生を対象に、年間を通してキャリア形成プログラムを実施しました。このプログラムでは、早期化する就職活動に対する準備から、社会人としての成長を促すことを主な目的としています。主な内容は次のとおりです。

- ・ガイダンス（企業の採用活動の動向、本学の就職状況、専門性を活かした就職等）
- ・就活シミュレーション ・職業適性検査の実施及び解説 ・インターンシップ講座
- ・就活スタートガイダンス ・学科別進路ガイダンス ・仕事研究
- ・履歴書、エントリーシート対策 ・筆記試験対策
- ・言語・非言語分野の模擬試験の受検及び解説
- ・受験ルール、企業へのアプローチ ・ワークルールの解説
- ・OB・OG対話 ・面接対策講座 ・就活直前対策講座

6.2.2 学内セミナー

「学内業界研究セミナー」をキャリア教育の一環として、学部3年生及び大学院博士前期課程1年生を対象として実施しました。本セミナーは、学生がこれから迎える就職活動や就職へ向けてミスマッチがおきないよう、業界・仕事への理解を深めることを目的としています。令和2年2月5日（水）・10日（月）・12日（水）から13日（木）の4日間の日程で、本学体育館にて開催し、期間中257社にご参加いただきました。

6.2.3 OB・OG対話

「OB・OG対話」は、これから就職活動を行う学部3年生と大学院博士前期課程1年生が、社会で活躍する本学のOB・OGと双方向で対話することにより、業界・仕事への理解を深め、就職活動に役立てることを目的としています。令和元年度は、12月17日（火）、1月10日（金）に開催し、全国各地より企業で活躍する27社30名のOB・OGの方々にご参加頂き、参加学生にとって就職活動へ向けて、意識を高める絶好の機会となりました。

6.3 保護者対象就職セミナー

厳しい就職戦線を保護者にも理解いただき、ともに学生を育てていくことを目的として、10月26日（土）に「保護者対象就職セミナー」を実施しました。セミナーでは、就職支援会社による保護者として出来る就職支援講演を実施したほか、就職に関する個別相談を実施しました。

6.4 企業と大学の情報交換会

企業と大学の情報交換会を東京・札幌の2会場で行いました。東京会場は10月30日（水）にホテル東京ガーデンパレス（201社、258名参加）で、札幌会場は11月12日（火）にホテル札幌ガーデンパレス（137社、180名参加）にて開催しました。第1部の大学紹介では、本学での様々な取り組みや就職状況について等の説明がありました。また、札幌会場ではインターンシップ参加学生による成果発表も行いました。第2部の名刺交換会では、参加企業の皆様と本学教職員との活発な意見交換が行われました。